

医療機器始業・終業点検実施記録(5番撮影室)

実施年月日: 2020年 11月

- 「機器型式名」と「製造番号」の欄につき、全体の型式名・製造番号が無い場合は、代表的機器を記載する。
- 始業時と終業時に点検し、結果を医療機器安全管理責任者に報告すること。
- この実施記録は、医療機関が設定した期間、医療機器安全管理責任者が保存する。

機器名称	頭部撮影装置	購入年月日	2011/9/30
機器型式名	島津UD150L-40 オートシステム、モリタ	設置室名	頭部・歯科撮影室
製造番号	3M5253119009	保守形態	自主点検・スポット修理
製造販売業者名	島津製作所 オートシステム、モリタ		

医療機器 安全管理責任 者	部署責任者	保守担当者

(○:正常 x:異常 △:処置・調整 -:点検なし)

始業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
環境・設備	撮影室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																																		
		湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																																		
		撮影室の照明等に点灯切れがないこと																																		
		機器の動作範囲内に障害物がないこと																																		
		機器の配置が正常であること																																		
リネン、物品類	室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。																																			
	ミルトンの準備とタオルが交換されている																																			
医療機器	機器の外観・動作	共通	機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																	
			ケーブル類の挟み込み、折れ、被覆剥がれ等がないこと																																	
		パノラマ	X線管支持装置の上下、水平が正常に動作すること																																	
			位置決め投光器が点灯すること																																	
		オルビックス	X線管支持装置の上下、回転が正常に動作すること																																	
システム起動		位置決め投光器や照射野ランプが正常に動作すること																																		
		Canonシステムと島津発生器の電源ON後、正常に立ち上がる																																		
		モリタシステム電源(①、②)ON後、正常に立ち上がる																																		
		VISTASCANシステム電源(①、②)ON後、正常に立ち上がる																																		
		撮影室の「撮影中」が点灯していること																																		
付属機器		異常音や異臭がないこと																																		
		X線曝射が正常に行われること																																		
		HIS-RISシステムを立ち上げて、異常がないこと																																		
		室内の確認用モニターが立ち上がっていること																																		
		X線プロテクター(大人用-1、子供用-2)(介助用LL-1)																																		
	歯科用IPに欠品がないこと オクルーサー1、標準-2、小児-1																																			
	頭部固定枕、点滴棒があること																																			
	点検者名																																			

終業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
環境・設備	撮影室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																																		
		湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																																		
		撮影室の照明等に点灯切れがないこと																																		
		機器の動作範囲内に障害物がないこと。機器類の配置の状態が正常であること																																		
		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと(ごみを捨てること)																																		
リネン、物品類	必ず施錠確認のこと。																																			
	マウスピース、デンタルカバーの補充がされていること																																			
	ミルトンを捨て、タオルを交換すること																																			
医療機器	機器の外観・清掃	撮影室やX線撮影装置周辺に異物や障害物がないこと																																		
		機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																		
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆剥がれ等がないこと																																		
		X線支持装置や撮影台が所定のパーキング位置にあること																																		
		警告、エラーメッセージが表示されていないこと																																		
システム終了		Canonシステムと島津発生器が正常に終了すること																																		
		モリタシステムが正常に終了すること																																		
		VISTASCANシステムが正常に終了すること																																		
		HIS-RISシステムをシャットダウンして、異常がないこと																																		
付属機器		X線プロテクター(大人用-1、子供用-2)(介助用LL-1)																																		
		歯科用IPに欠品がないこと(オクルーサー1、標準-2、小児-1)																																		
		頭部固定枕、点滴棒があること																																		
	故障・不具合																																			
	点検者名																																			

*1)については、『放射線関連装置の始業・終業点検表(Ver.1)について』の3. 各装置別の補足事項を参照

医療機器始業・終業点検実施記録(6番撮影室)

実施年月日: 2020年 11月

- ・「機器型式名」と「製造番号」の欄につき、全体の型式名・製造番号が無い場合は、代表的機器を記載する。
- ・始業時と終業時に点検し、結果を医療機器安全管理責任者に報告すること。
- ・この実施記録は、医療機関が設定した期間、医療機器安全管理責任者が保存する。

機器名称	エックス線撮影装置	購入年月日	2011/9/30
機器型式名	島津RADspeed Pro	設置室名	小児撮影室
製造番号	41802C918001	保守形態	自主点検・スポット修理
製造販売業者名	島津製作所		

医療機器安全管理責任者	部署責任者	保守担当者

(○:正常 ×:異常 △:処置・調整 -:点検なし)

始業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
環境・設備	撮影室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																																
		湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																																
		撮影室の照明等に点灯切れがないこと																																
		機器の動作範囲内に障害物がないこと																																
		機器の配置が正常であること																																
リネン、物品類		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。																																
		バスタオルの交換・補充がされていること																																
医療機器	機器の外観・動作	機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																
		ケーブル類の挟み込み、折れ、被覆剥がれがないこと																																
		X線管支持装置の上下、水平、回転が正常に動作すること ^{*1)}																																
		撮影台の上下・左右が正常に動作すること																																
		X線絞り装置や照射野ランプが正常に動作すること																																
システム起動		Canonシステムと島津発生器の電源ON後、正常に立ち上がる																																
		撮影室の「撮影中」が点灯していること																																
		各種表示灯が正常に点灯し、エラーメッセージが表示されていないこと																																
		異常音や異臭がないこと																																
付属機器		X線曝射が正常に行われること																																
		HIS-RISシステムを立ち上げて、異常がないこと																																
		室内の確認用モニターが立ち上がっていること																																
		X線プロテクター(M-1, L-1)																																
		撮影補助用具に欠品がないこと(幼児股関節用プロテクタなど) グリッド(四切、六切、FPD用)																																
		マークに欠品がないこと(R, L)																																
		頭部固定枕、点滴棒があること																																
		点検者名																																

終業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
環境・設備	撮影室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																															
		湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																															
		撮影室の照明等に点灯切れがないこと																															
		機器の動作範囲内に障害物がないこと。機器類の配置の状態が正常であること																															
		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと(ごみを捨てること)																															
リネン、物品類		必ず施錠確認のこと。																															
		タオルの交換・補充がされていること																															
医療機器	機器の外観・清掃	撮影台やX線撮影装置周辺に異物や障害物がないこと																															
		機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																															
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆破損がないこと																															
		撮影装置やX線管の状態が所定のパーキング位置にあること																															
		警告、エラーメッセージが表示されていないこと																															
システム終了		コンソール上でシャットダウンを押して、機器が正常に終了すること																															
		HIS-RISシステムをシャットダウンして、異常がないこと																															
		X線プロテクター(M-1, L-1)																															
		撮影補助用具に欠品や破損がないこと(幼児股関節用プロテクタなど) グリッド(四切、六切、FPD用)																															
付属機器		マークに欠品がないこと(R, L)																															
		頭部固定枕、点滴棒があること																															
		故障・不具合																															
		点検者名																															

*1)については、『放射線関連装置の始業・終業点検表(Ver.1)について』の3. 2. 各装置別の補足事項を参照

医療機器始業・終業点検実施記録(7番撮影室)

実施年月日: 2020年 11月

- 「機器型式名」と「製造番号」の欄につき、全体の型式名・製造番号が無い場合は、代表的機器を記載する。
- 始業時と終業時に点検し、結果を医療機器安全管理責任者に報告すること。
- この実施記録は、医療機関が設定した期間、医療機器安全管理責任者が保存する。

機器名称	エックス線デジタルカメラ撮影装置	購入年月日	2012/3/15
機器型式名	PHILIPS Digital Diagnost	設置室名	胸腹部撮影室
製造番号	12000014	保守形態	自主点検・スポット修理
製造販売業者名	株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン		

医療機器安全管理責任者	部署責任者	保守担当者

(○:正常 ×:異常 △:処置・調整 -:点検なし)

始業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
環境・設備	撮影室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																																		
		湿度(17~28℃)湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																																		
		撮影室及び更衣室の照明等に点灯切れがないこと																																		
		機器の動作範囲内に障害物がないこと																																		
		機器の配置が正常であること																																		
		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。																																		
リネン、物品類		7番横の出入口カギ開ける																																		
		オイルヒーター(2台)と毛布を車椅子待機のところに出すこと																																		
医療機器	機器の外観・動作	タオル、検査衣(S:5枚、M:5枚、ディスポ:2枚)の交換・補充がされていること																																		
		機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																		
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆破損などがないこと																																		
		X線管支持装置の上下、水平、回転動作が正常に動作すること ^{*1)}																																		
医療機器	システム起動	撮影台の機能が正常に作動・動作すること																																		
		X線絞り装置や照射野ランプが正常に動作すること																																		
		PHILIPSシステム電源ON後、コンソールが正常に立ち上がる																																		
		FCRシステム電源ON後、コンソールが正常に立ち上がる、読み取り装置も立ち上げる																																		
		フジFPDのPC電源ONにして正常に起動すること(バッテリーが充電されていること)																																		
		モーニングチェック(画質を目視、mAs値チェック) - 臥位110cm																																		
医療機器	付属機器	モーニングチェック(画質を目視、mAs値チェック) - 立位200cm																																		
		撮影室の「撮影中」が点灯していること																																		
		HIS-RISシステムを立ち上げて、異常がないこと																																		
		室内の確認用モニターが、立ち上がっていること																																		
		患者案内用PCを立ち上げること																																		
		X線プロテクター(M-1, L-1)																																		
カセット枚数(半切-1、大角-2、四切-2、六切-2)を確認し、全てのカセットを消去すること																																				
撮影補助用具:グリッド(半切、大角、四切、六切)、wirelessFPD用グリッド-2																																				
マークに欠品がないこと(R, L) 頭部固定枕、点滴棒があること																																				
		点検者名																																		

終業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
環境・設備	撮影室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																																		
		湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																																		
		撮影室及び更衣室の照明等に点灯切れがないこと																																		
		機器類の配置の状態が正常であること																																		
		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。(ゴミを捨てること)																																		
		7番横の出入口施錠																																		
リネン、物品類		オイルヒーター(2台)と毛布を撮影室内に片づける																																		
		シーツ、タオル、カバー類、検査衣等の交換・補充がされていること																																		
医療機器	機器の外観・清掃	撮影台やX線撮影装置周辺に異物や障害物がないこと																																		
		機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																		
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆破損などがないこと																																		
		撮影装置やX線管の状態が所定のパーキング位置にあること																																		
医療機器	システム終了	キャリブレーションが正常に実施されること(第1金曜日)キャリブレーション後グリッドを元に戻すこと																																		
		警告、エラーメッセージが表示されていないこと																																		
		PHILIPSシステム、FCRシステム電源OFF後に正常に終了すること																																		
		HIS-RISシステムをシャットダウンして、異常がないこと																																		
		患者案内用PCをシャットダウン																																		
		X線プロテクター(M-1, L-1)																																		
医療機器	付属機器	カセット枚数(半切-1、大角-1、四切-2、六切-2)																																		
		グリッド(半切、大角、四切、六切) wirelessFPD用グリッド-2																																		
		マークに欠品がないこと(R, L) 頭部固定枕、点滴棒があること																																		
		故障・不具合																																		
		点検者名																																		

*1)については、『放射線関連装置の始業・終業点検表(Ver.1)について』の3. 各装置別の補足事項を参照

医療機器始業・終業点検実施記録(8番撮影室)

実施年月日: 2020年 11月

- ・「機器型式名」と「製造番号」の欄につき、全体の型式名・製造番号が無い場合は、代表的機器を記載する。
- ・始業時と終業時に点検し、結果を医療機器安全管理責任者に報告すること。
- ・この実施記録は、医療機関が設定した期間、医療機器安全管理責任者が保存する。

機器名称	エックス線デジタルカメラ撮影装置	購入年月日	2012/2/17
機器型式名	PHILIPS Digital Diagnost	設置室名	骨部撮影室1
製造番号	12000012	保守形態	自主点検・スポット修理
製造販売業者名	株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン		

医療機器安全管理責任者	部署責任者	保守担当者

(○:正常 ×:異常 △:処置・調整 -:点検なし)

始業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
環境・設備	撮影室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																																
		湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																																
		撮影室及び更衣室の照明等に点灯切れがないこと																																
		機器の動作範囲内に障害物がないこと																																
		機器の配置が正常であること																																
リネン、物品類		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。																																
医療機器	機器の外観・動作	タオル、検査衣(S:5枚、M:5枚、ディスボ:2枚)の交換・補充がされていること																																
		機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆破損などがないこと																																
		X線管支持装置の上下、水平、回転動作が正常に動作すること ^{*1)}																																
		撮影台の機能が正常に作動・動作すること																																
医療機器	システム起動	X線絞り装置や照射野ランプが正常に動作すること																																
		PHILIPSシステム電源ON後、コンソールが正常に立ち上がる																																
		FORシステム電源ON後、コンソールが正常に立ち上がる																																
		モーニングチェック(画質を目視、mAs値チェック)ーWPD 110cm グリッド有																																
		モーニングチェック(画質を目視、mAs値チェック)ー臥位110cm																																
医療機器	付属機器	モーニングチェック(画質を目視、mAs値チェック)ー立位200cm																																
		撮影室の「撮影中」が点灯していること																																
		HIS-RISシステムを立ち上げて、異常がないこと																																
		室内の確認用モニターが、立ち上がっていること																																
		wireless FPDが所定の位置にあり充電されていること																																
点検者名		X線プロテクター(M-1, L-1)																																
		CRカセット枚数(大角-1 四切-2 六切-2)を確認し、全てのカセットを消去すること																																
		グリッド(大角、四切、六切)、wireless FPD用グリッド-2																																
		マークに欠品がないこと(R, L) スケール、頭部固定枕、点滴棒があること																																

終業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
環境・設備	検査室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																																
		湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																																
		撮影室及び更衣室の照明等に点灯切れがないこと																																
		機器類の配置の状態が正常であること																																
		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。(ごみを捨てること)																																
医療機器	機器の外観・清掃	シーツ、タオル、カバー類、検査衣の交換・補充がされていること																																
		撮影台やX線撮影装置周辺に異物や障害物がないこと																																
		機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆破損などがないこと (月末にケーブルのねじれを直すこと)																																
		撮影装置やX線管の状態が所定のパーキング位置にあること																																
医療機器	システム終了	照射野キーの確認をすること(readyになる状態にしておくこと)																																
		キャリブレーションが正常に実施されること(第2金曜日)キャリブレーション後グリッドを元に戻すこと																																
		警告、エラーメッセージが表示されていないこと																																
		コンソールのOFFボタンを押して、機器が正常に終了すること																																
		HIS-RISシステムをシャットダウンして、異常がないこと																																
医療機器	付属機器	wireless FPDが所定の位置にあること																																
		X線プロテクター(M-1, L-1)																																
		CRカセット枚数(大角-1、四切-2、六切-2)																																
		グリッド(半切、大角、四切、六切) wireless FPD用グリッド-2																																
		マークに欠品がないこと(R, L、矢印) スケール、頭部固定枕、点滴棒があること																																
故障・不具合																																		
点検者名																																		

*1)については、『放射線関連装置の始業・終業点検表(Ver.1)について』の3. 2. 各装置別の補足事項を参照

医療機器始業・終業点検実施記録(9番撮影室)

実施年月日: 2020年 11月

- ・「機器型式名」と「製造番号」の欄につき、全体の型式名・製造番号が無い場合は、代表的機器を記載する。
- ・始業時と終業時に点検し、結果を医療機器安全管理責任者に報告すること。
- ・この実施記録は、医療機関が設定した期間、医療機器安全管理責任者が保存する。

機器名称	エックス線デジタルカメラ撮影装置	購入年月日	2012/3/10
機器型式名	PHILIPS Digital Diagnost	設置室名	骨部撮影室2
製造番号	12000029	保守形態	自主点検・スポット修理
製造販売業者名	㈱フィリップスエレクトロニクスジャパン		

医療機器安全管理責任者	部署責任者	保守担当者

(○:正常 ×:異常 △:処置・調整 -:点検なし)

始業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
環境・設備	撮影室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																																	
		湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																																	
		撮影室及び更衣室の照明等に点灯切れがないこと																																	
		機器の動作範囲内に障害物がないこと																																	
		機器の配置が正常であること 室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。																																	
リネン、物品類	タオル、検査衣(S:5枚、M:5枚、ディスポ:2枚)の交換・補充がされていること																																		
医療機器	機器の外観・動作	機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																	
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆破損などがないこと																																	
		X線管支持装置の上下、水平、回転動作が正常に動作すること ^{*1)}																																	
		撮影台の機能が正常に作動・動作すること X線絞り装置や照射野ランプが正常に動作すること																																	
医療機器	システム起動	PHILIPSシステム電源ON後、コンソールが正常に立ち上がる																																	
		FORシステム電源ON後、コンソールが正常に立ち上がる																																	
		モーニングチェック(画質を目視、mAs値チェック) - WPD 110cm グリッド有																																	
		モーニングチェック(画質を目視、mAs値チェック) - 臥位110cm モーニングチェック(画質を目視、mAs値チェック) - 立位200cm																																	
医療機器	付属機器	撮影室の「撮影中」が点灯していること																																	
		HIS-RISシステムを立ち上げて、異常がないこと																																	
		室内の確認用モニターが、立ち上がっていること																																	
		wireless FPDが所定の位置にあり充電されていること																																	
		X線プロテクター(M-1、L-1) CRカセット枚数(半切-1 大角-1 四切-2 六切-2)を確認し、全てのカセットを消去すること																																	
	グリッド(半切、大角、四切、六切)、wireless FPD用グリッド-2																																		
	マークに欠品がないこと(R、L、矢印) 頭部固定枕、点滴棒があること																																		
	点検者名																																		

終業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
環境・設備	撮影室	温度(17~28℃)が使用条件を満たしていること																																		
		湿度(40~70%)が使用条件を満たしていること																																		
		撮影室及び更衣室の照明等に点灯切れがないこと																																		
		機器類の配置の状態が正常であること																																		
		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。(ごみを捨てること)																																		
リネン、物品類	シーツ、タオル、カバー類、検査衣、診療材料等の交換・補充がされていること																																			
医療機器	機器の外観・清掃	撮影台やX線撮影装置周辺に異物や障害物がないこと																																		
		機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																		
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆破損などがないこと (月末にケーブルのねじれを直すこと)																																		
		撮影装置やX線管の状態が所定のパーキング位置にあること 照射野キーの確認をすること(readyになる状態にしておくこと)																																		
医療機器	システム終了	キャリブレーションが正常に実施されること(第3金曜日)キャリブレーション後グリッドを元に戻すこと																																		
		警告、エラーメッセージが表示されていないこと																																		
		コンソールのOFFボタンを押して、機器が正常に終了することを確認後、ONボタンで起動																																		
医療機器	付属機器	HIS-RISシステムをシャットダウンして、異常がないこと																																		
		wireless FPDが所定の位置にあること																																		
		X線プロテクター(M-1、L-1)																																		
		CRカセット枚数(半切-1、大角-1、四切-2、六切-2) グリッド(半切、大角、四切、六切) wireless FPD用グリッド-2																																		
	マークに欠品がないこと(R、L、矢印) 頭部固定枕、点滴棒があること																																			
	故障・不具合																																			
	点検者名																																			

*1)については、『放射線関連装置の始業・終業点検表(Ver.1)について』の3. 2. 各装置別の補足事項を参照

医療機器始業・終業点検実施記録(10番撮影室)

機器名称	乳房撮影撮影装置	購入年月日	2019/9/24
機器型式名	SIEMENS MAMMOMAT Revelation	設置室名	乳房撮影室
製造番号	1432	保守形態	自主点検・スポット修理
製造販売業者名	SIEMENS		保守契約有り

医療機器安全管理責任者	部署責任者	保守担当者

実施年月日: 2020年 11月

- ・「機器型式名」と「製造番号」の欄につき、全体の型式名・製造番号が無い場合は、代表的機器を記載する。
- ・始業時と終業時に点検し、結果を医療機器安全管理責任者に報告すること。
- ・この実施記録は、医療機関が設定した期間、医療機器安全管理責任者が保存する。

始業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
環境・設備	撮影室	室内エアコン、除湿機が作動し、25℃、50%に設定されていること																																		
		検査室内の温度が正常であること(℃)																																		
		検査室内の湿度が正常であること(%)																																		
		撮影室及び更衣室の照明等に点灯切れないこと																																		
		機器の動作範囲内に障害物がないこと																																		
		機器の配置が正常であること																																		
		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。																																		
デジタルフォトフレームを起動させる																																				
リネン、物品類	タオルの交換・補充がされていること																																			
医療機器	機器の外観・動作	機器類が清拭され、清潔性が確保されていること (注)																																		
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆破損がないこと																																		
		X線撮影装置の上下、回転動作が正常に動作すること(-90~+90まで回転させる)																																		
		圧迫板が正常に動作すること																																		
システム起動	照射野ランプが点灯すること																																			
	システム電源ON後のコンソールが正常に動作すること																																			
	異常音や異臭がないこと																																			
付属機器	X線照射が正常に行われること (注)																																			
	自動露出制御機能が正常に作動すること (注)																																			
	HIS-RISシステムを立ち上げて、異常がないこと																																			
	ビューワーを立ち上げて異常がないこと																																			
	圧迫板、拡大撮影用台があること																																			
	点検者名																																			

注) 日常的品質管理が正常範囲内であること

終業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
環境・設備	撮影室	室内エアコン、除湿機が作動し、25℃、50%に設定されていること																																		
		撮影室、更衣室照明等に点灯切れないこと																																		
		機器類の配置の状態が正常であること																																		
		室内が清掃・整理整頓され、忘れ物等がないこと。必ず施錠確認のこと。(ごみを捨てること)																																		
	デジタルフォトフレームの電源をOFFにする																																			
リネン、物品類	タオルの交換・補充がされていること																																			
医療機器	機器の外観・清掃	X線撮影装置周辺に異物や障害物がないこと																																		
		機器類が清拭され、清潔性が確保されていること																																		
		ケーブル類に挟み込み、折れ、被覆破損などがないこと																																		
システム終了	X線撮影装置の状態が所定の位置にあること(圧迫板は上げたままにしておく)																																			
	警告、エラーメッセージが表示されていないこと																																			
付属機器	機器が正常に終了すること																																			
	HIS-RISシステムをシャットダウンして、異常がないこと																																			
	ビューワーの電源をOFFにする																																			
故障・不具合																																				
	点検者名																																			

医療機器等 始業・終業点検 実施記録 (ポータブルX線装置)

実施年月日: 2020年 11月

- ・「機器型式名」と「製造番号」の欄につき、全体の型式名・製造番号が無い場合は、代表的機器を記載する。
- ・始業時と終業時に点検し、結果を医療機器安全管理責任者に報告すること。
- ・この実施記録は、医療機関が設定した期間、医療機器安全管理責任者が保存する。

機器名称	回診用X線撮影装置	購入年月日	2009.11.16
機器型式名	シーメンスMOBILETT XP	設置室名	機材室
製造番号		保守形態	自主点検・スポット修理
製造販売業者名	(株)SEMENS旭メディテック		

医療機器 安全管理責任者	部署責任者	保守担当者

(○:正常 ×:異常 △:処置・調整 -:点検なし)

始業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
医療機器	機器の外観・動作	電源ケーブル及び電源プラグに破損等がないこと																																	
		アームの動きがスムーズで任意の位置で停止すること																																	
		X線絞り装置や照射野ランプが正常に動作すること																																	
		走行タイヤの損傷がなく走行に問題がないこと																																	
		ブレーキの動作が正常であること																																	
	WPD起動	PC電源ONにして正常に起動すること																																	
		RIS受付をしてワークリストが取得できるかを確認すること																																	
		WPDパネルのバッテリーランプが3つ表示されていること																																	
	付属機器	バーコードリーダー所持																																	
		携帯4596を所持																																	
	点検者名																																		

終業点検		日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
医療機器	機器の外観・清掃	装置の外観に変形・破損等がないこと																																	
		装置のパーキングブレーキがかかっていること																																	
		アームのロックが確実になされていること																																	
		電源スイッチがOFFになっていること																																	
		電源ケーブルが収納されていること																																	
	WPD電源OFF	PC電源をOFFし、WPDパネルが充電機器にもどされている(緑ランプ表示)																																	
		撮影済み画像がPACSへ転送されていること																																	
	付属機器	バーコードリーダーもどすこと(金曜日は充電を行う)																																	
		携帯4596をもどす																																	
	故障・不具合																																		
	点検者名																																		